



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月12日

上場会社名 日本トランスシティ株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9310 URL <https://www.trancy.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名）小川 謙

問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名）笠井 文夫 (TEL) 059-363-5211

四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	75,105	4.1	2,597	23.5	3,338	24.1	2,210	17.4
30年3月期第3四半期	72,170	4.8	2,102	△12.8	2,690	△7.4	1,883	△45.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,431百万円 (△52.6%) 30年3月期第3四半期 3,023百万円 (△25.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	34.47	-
30年3月期第3四半期	29.42	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	120,623	59,378	47.6
30年3月期	120,994	58,591	46.8

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 57,357百万円 30年3月期 56,683百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	5.00	-	5.00	10.00
31年3月期	-	5.00	-	-	-
31年3月期（予想）	-	-	-	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	100,000	4.6	3,300	40.7	4,200	34.5	2,800	34.3	43.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、【添付資料】7ページ「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	67,142,417株	30年3月期	67,142,417株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	3,031,264株	30年3月期	3,030,650株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	64,111,544株	30年3月期3Q	64,010,577株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、総合物流事業において、倉庫業では、期中平均保管残高ならびに入出庫にかかる取扱量は前年同期に比べ増加し、物流加工業務の取扱量も堅調に推移しました。港湾運送業では、四日市港における海上コンテナおよび石炭等の取扱量は前年同期に比べ増加し、完成自動車につきましても輸出・国内の取扱量はそれぞれ増加しました。陸上運送業では、鉄道輸送の取扱量は前年同期に比べ減少しましたが、主力のトラック輸送の取扱量は増加し、バルクコンテナ輸送の取扱量も復調しました。国際複合輸送業では、海上輸送の取扱量は前年同期に比べ減少しましたが、航空輸送の取扱量は増加しました。このような状況により、総合物流事業全体の売上高は、前年同期比4.2%増の743億円となりました。

その他の事業につきましては、依然として厳しい環境下ではありましたが、業務の効率化や収支改善に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の**連結売上高**は、倉庫業、港湾運送業および陸上運送業の取扱いが堅調に推移したことなどから、前年同期比4.1%増の751億5百万円となりました。**連結経常利益**は、新規拠点における取扱量の増加による稼働率の向上や前期にありました新規拠点の稼働に伴う一時費用等の減少などから、前年同期比24.1%増の33億3千8百万円となりました。**親会社株主に帰属する四半期純利益**は、前年同期比17.4%増の22億1千万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末と比べ3億7千万円減少し、1,206億2千3百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末と比べ7億8千6百万円増加し、593億7千8百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年10月30日に公表しました予想数値から変更ありません。

なお、今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には、開示基準に従って速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,286	10,713
受取手形及び営業未収金	14,969	16,060
たな卸資産	88	102
その他	3,288	2,221
貸倒引当金	△27	△22
流動資産合計	28,605	29,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,526	31,383
土地	32,419	32,233
その他(純額)	5,442	6,698
有形固定資産合計	70,389	70,315
無形固定資産		
投資その他の資産	1,417	1,375
投資有価証券	15,439	14,485
その他	5,161	5,388
貸倒引当金	△18	△16
投資その他の資産合計	20,582	19,858
固定資産合計	92,389	91,549
資産合計	120,994	120,623

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	8,906	9,129
短期借入金	2,360	2,288
1年内返済予定の長期借入金	4,757	8,617
未払法人税等	217	564
賞与引当金	1,073	559
その他	3,367	5,014
流動負債合計	20,683	26,172
固定負債		
長期借入金	29,402	23,228
再評価に係る繰延税金負債	3,772	3,705
退職給付に係る負債	1,980	2,017
長期預り保証金	2,655	2,578
その他	3,907	3,542
固定負債合計	41,719	35,072
負債合計	62,402	61,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,428	8,428
資本剰余金	6,763	6,764
利益剰余金	40,341	42,065
自己株式	△1,189	△1,189
株主資本合計	54,343	56,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,743	1,832
土地再評価差額金	△1,183	△1,338
為替換算調整勘定	234	227
退職給付に係る調整累計額	546	568
その他の包括利益累計額合計	2,340	1,289
非支配株主持分	1,907	2,021
純資産合計	58,591	59,378
負債純資産合計	120,994	120,623

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	72,170	75,105
売上原価	65,471	67,975
売上総利益	6,699	7,130
販売費及び一般管理費	4,597	4,533
営業利益	2,102	2,597
営業外収益		
受取利息	17	23
受取配当金	314	414
持分法による投資利益	326	349
その他	79	112
営業外収益合計	738	900
営業外費用		
支払利息	127	125
為替差損	8	—
その他	13	33
営業外費用合計	150	159
経常利益	2,690	3,338
特別利益		
固定資産処分益	28	39
国庫補助金	84	—
その他	—	0
特別利益合計	112	39
特別損失		
固定資産処分損	50	78
その他	—	0
特別損失合計	50	79
税金等調整前四半期純利益	2,752	3,298
法人税等	768	965
四半期純利益	1,984	2,333
非支配株主に帰属する四半期純利益	100	122
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,883	2,210

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	1,984	2,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	880	△923
為替換算調整勘定	11	5
退職給付に係る調整額	140	21
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△4
その他の包括利益合計	1,039	△901
四半期包括利益	3,023	1,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,880	1,313
非支配株主に係る四半期包括利益	142	118



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。